

令和3年7月5日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

株式会社ロードステーション前橋上武 「郷土の森プロジェクト 苗木のお渡し会」 開催報告

株式会社オリエンタルコンサルタンツの関係会社である株式会社ロードステーション前橋上武(本社:群馬県前橋市、代表取締役:町田豊)は、事業参画している前橋市新設道の駅事業に関し、地域の小学校と連携した、『郷土の森プロジェクト 苗木のお渡し会』を開催いたしました。

本事業は「独立採算型PFIと公設民営の複合型」により整備を行う事業であり、基本計画段階から事業者を選定し、設計・建設・運営を同一事業者が担う、日本初の先導的な手法(計画付き事業者公募)を採用しています。本道の駅は赤城山の裾野に位置しており、市外県外からの人々を迎える上武道路と、市内からの人々が訪れる国道17号の結節点である立地を生かし、豊かな自然をもつ赤城と、快適な都市空間としての前橋市街地をつなぐ「前橋の新たな玄関口」としての道の駅を目指しています。

この度、令和3年6月25日(金)に「郷土の森プロジェクト 苗木のお渡し会」を前橋市新設道の駅建設予定地の近隣にある、桃川小学校の環境委員会の5・6年生の皆さんを対象に開催いたしました。

「郷土の森プロジェクト」とは、前橋固有の在来種を地域の皆さんに一定期間預かっていただき、道の駅の開業時に道の駅へ植樹していただくプロジェクトです。前橋市新設道の駅では、『日本一市民に愛される道の駅』を目指しており、多くの市民にこの道の駅へ興味や愛着を持ち、自分たちの道の駅として関わっていただくプロジェクトとして実施しています。

「郷土の森プロジェクト」は、第1弾として2019年春に前橋公園まつりで約100本の苗木を市民の方にお渡ししており、令和3年6月16日(水)に実施した荒牧小学校に続く実施となります。

今回のお渡しした6本の苗木は、道の駅開業までの約1年半の期間、育てていただくこととなります。道の駅の紹介とともに、苗木の育て方講座や緑の効果についても説明を行い、地域の身近な緑や自然環境について知り、興味・関心を持つきっかけとすることにも寄与しています。

株式会社ロードステーション前橋上武は、株式会社ヤマト(本社:群馬県前橋市、代表取締役社長執行役員:町田豊)、株式会社オリエンタルコンサルタンツ、株式会社オリエンタル群馬(本社:群馬県前橋市、代表取締役:中埜智親)の出資会社です。当社は、群馬県前橋市に整備を予定している前橋市新設道の駅整備運営事業の事業者として、平成30年12月に前橋市とPFI特定事業契約を締結しています。



苗木お渡しの様子



参加児童との集合写真



中埜取締役の説明



緑についての講義の様子



ネームプレート作成の様子



<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 宮内 丸山